

薬用植物資源研究センターについて

10月3日(木)15:00~16:00

15:00~15:45 講演

15:45~16:00 質疑応答



当法人の薬用植物資源研究センターをご存じですか？

私たちの日々の生活のみならず、がん治療や精神治療、長期の入院を要する治療など西洋医学の現場でも欠かせない漢方の原料である薬用植物は、現在、その9割を海外に依存している現状です。

当センターはそのような中、薬用植物の種の保存、育成、新品種の開発、新規の薬用効果の探索や産学への応用など幅広い活動をすることで、我が国において薬用植物を自給し、その多様性を維持できるような研究・技術開発を目指しています。

今回はそんな、薬用植物資源研究センターの研究内容や課題、そして宇宙開発等未来への応用まで幅広く紹介していきます！

薬用植物資源研究センター 河野 徳昭 副センター長

申込方法：9月26日(木)17:00までに、氏名・所属・連絡先電話番号を書いて、Eメールで国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 戦略企画部(pr@nibiohn.go.jp)へ